

審査員からのコメント

本作品は、青森県の高校生が沖縄県の高校や自治体と連携し、沖縄の赤土と土壌固化法(たたき)を活かした土壌流出防止の活動に取り組んだもので、手法に新規性はないものの、実践の取り組みが評価された。論文の背景・目的では、社会的課題と土壌流出の原理、それに応じた研究目的が設定されていた。方法は、概ね目的と整合していた。にがりー消石灰配合比については、もし複数の条件で検討していれば、同様の課題に取り組むほかの読者にとってもさらに有益であったと考えられる。地域をつなぐ取り組み自体は面白く、高校だけでなく自治体や環境団体とも連携していたことが協同性の評価につながった。また、同様の問題が起こっている他地域、鹿児島県や東京都の亜熱帯島嶼部、開発途上国の島嶼部などでも展開が期待できる。

